

2011 年度事業報告書

特定非営利活動法人神戸まちづくり研究所

1. 活動の成果

研究者等研修事業、コレクティブオフィス事業、修学旅行受入事業は自主事業として実施しているが、修学旅行受入事業は前年度より受け入れ人数が増え、研究者等研修事業は、3分の1が東日本大震災関連の派遣や受け入れとなった。調査事業は、前年度のユニバーサル社会づくり推進地区検証事業からのつながりで赤穂市から赤穂市ユニバーサル社会づくり推進地区事業プラン作成の依頼を受けた。アドバイザー派遣事業、事業サポーター制度、明舞活性化事業、地域拠点運営支援事業は、前年度から引き続いての受託となった。

新しい公共支援事業と東日本被災地支援事業は新たな事業だが、地域再生プラットフォーム形成事業（新しい公共支援事業）は当団体のミッションに最も近いまちづくり支援として力を注いでいる。また東日本被災地支援事業は、会員の中に阪神淡路大震災の復興に携わったメンバーが多く、当団体の出自でもある経験知で復興を支援するものである。

この新規2事業を含めて次年度も事業展開していくために、多くの会員の参画を得て事業実施体制をより充実したものにしていくことが必要だ。

2. 特定非営利活動に係る事業

(1) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりに係る調査・研究・研修・政策提言

①研究者等研修事業

震災体験現地交流プログラムや、市民活動やまちづくりに関わる人々との交流・体験プログラムで、各種団体の研修プラン、その他講師派遣などの幅広いニーズに対応し、以下の14件を受け入れた。

- ・神戸国際大学ゲストスピーカー派遣（神戸国際大学／2011.5.18）
- ・平成23年度青年・女性建築士の集い中四国ブロック愛媛大会WS開催（青年・女性建築士の集い中四国ブロック愛媛大会実行委員会／2011.6.11）
- ・石巻復興支援ネットワーク視察受け入れ（石巻復興支援ネットワーク／2011.7.6～8）
- ・東播磨・北播磨地区社会教育振興大会講師派遣（東播磨・北播磨地区社会教育振興会／2011.7.9）
- ・平成23年度第1回兵庫みらいフォーラムファシングラ派遣（県企画県民部ビジョン課／2011.7.30）
- ・＜石巻の中高生が神戸の高校生と交流するぞ＞プログラム受け入れ（石巻復興支援ネットワーク／2011.8.3～5日）
- ・社会的企業創業支援ファンド[震災支援特別枠]神戸合宿受け入れ（NPO法人 edge／2011.8.23～24）
- ・高崎経済大学視察受け入れ（高崎経済大学／2011.9.24）
- ・韓国「社会連帯銀行」 社会的企業家育成海外研修受け入れ（社団法人社会連帯銀行・日本希望製作所／2011.10.26）
- ・JENESYS「防災」プログラムにおけるプログラムコーディネーター委託（独立行政法人国際交流基金／2011.12.6） ※写真①
- ・復興まちづくり推進員全体研修およびふっこうカフェ講師派遣（復興まちづくり推進協議会／2011.12.22～23）
- ・明舞まちづくり広場事業インタビュー調査受け入れ（横浜国立大学／2012.2.21）



- ・復興てらこ屋およびまちづくり寺子屋講師派遣（復興まちづくり推進協議会／2012.2.29～3.2）
- ・旧東灘区役所跡地開発計画における街区名募集事業委託（株式会社 MOST／2012.3.17）

②調査事業

- ・ユニバーサル社会づくり推進地区事業プラン策定業務委託（赤穂市／2011.6.1～2012.3.23）

赤穂市では、忠臣蔵のふるさとまちづくり協議会ユニバーサルまちづくり部会を中心として、今後 5 年間に実施可能な施策を抽出整理し、赤穂市ユニバーサル社会づくり推進地区事業プランへ反映させることとなっている。そのためのまちづくりワークショップを 3 回実施した。 ※写真②



(2) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりの支援事業

①コレクティブオフィス事業

非営利の市民活動を始める、あるいは既に活動を始めているがまだ起動に乗らない個人やグループに、拠点となる場所と必要な設備を提供するインキュベート事業で、以下の 5 団体をサポートしている。

一般社団法人兵庫県マンション管理士会（2003.3～）

ファミリーサポート協会（2006.12～）

株式会社神戸まちづくり（2008.4～）

NPO 法人情報センターISIS 神戸（2009.4～）

NPO 法人福祉の WA 未来（2011.5～8）

②新しい公共支援事業

- ・平成 23 年度地域再生プラットフォーム形成事業（兵庫県／2011.9.1～2012.3.31）

兵庫県地域づくり活動支援事業（県モデル事業）補助金事業として、各地域に点在する個々の仕掛けをつなぎ、互いの効果や資源を緩やかにつなぎ複合化させ、地域の課題解決力を安定化・強化することができるプラットフォームを構築するため、ヒアリング 10 回（淡路県民局 1 回、淡路地域づくりラウンドテーブル 6 回、県民交流広場 1 回、NPO 法人 2 回）、フォーラム 1 回（淡路県民局との共催）を実施した。ホームページを開設し、フォーラム記録を発行した。 ※写真③



[事業実施団体] 兵庫県企画県民部県民文化局県民生活課、NPO 法人 NPO 法人ひょうご・まち・くらし研究所、兵庫県立大学政策科学研究所、淡路県民局県民生活室、県民交流広場全県連絡協議会

③東日本被災地支援事業

東日本大震災の被災地支援のために、3 つの助成金を得て神戸復興塾 3.11 支援集会の補助事務と現地キーパーソンを呼んでの勉強会、兵庫県の専門家派遣制度にて 11 回の派遣を実施した。

- ・第 2 回（2011 年度）住友ゴム CSR 基金助成金（住友ゴム工業(株)CSR 推進室／2011.4.1～9.30）
神戸復興塾 3.11 支援集会の記録・ホームページ更新と資料のデジタル化および画像処理を行った。

- ・パートナーシップ活動助成（神戸市／2011.8.1～2012.3.30）

ひょうご安全の日推進事業助成金（ひょうご安全の日推進県民会議／2011.10.1～2012.3.31）

2つの補助金を組み合わせ、東北被災地より現地キーパーソン9名に兵庫県へ来ていただき、まち歩きやコレクティブハウジングの見学（実際住んでいる方との意見交換会を含む）、復興まちづくりに関わった県民との意見交換の場を持った。（実施日 2012.1.14～17） ※写真④



- ・東日本大震災ひょうごまちづくり専門家派遣事業（兵庫県／2011.8.22～2012.3.31）

兵庫県の専門家派遣制度を使い、主に気仙沼市、石巻市、南三陸町へ神戸まちづくり研究所メンバーを派遣し復興をサポートした。

気仙沼市（大島地区、尾崎地区、面瀬地区、鹿折地区）／2011.9.18～22_4名

南三陸町（南三陸町仮設庁舎、志津川中学校体育館、登米市南方イオン跡地仮設）／10.7～9_5名

気仙沼市（尾崎地区、大島地区、赤岩地区、最知地区、鹿折地区）、岩手県一関／10.24～28_3名

石巻市（石巻市復興計画素案を知り、参加者の質問・課題を共有するワークショップ）／11.15～17_5名

気仙沼市（尾崎地区、鹿折地区、小原木地区、気仙沼ボランセン仕組み構築支援）／11.20～23_3名

石巻市（復興まちづくりのプロセス紹介と意見交換のワークショップ）／12.19～21_4名

気仙沼市（面瀬地区、只越地区、鹿折地区）／12.20～22_3名

気仙沼市（南郷2地区）／2012.1.19～22_4名 ※写真⑤

気仙沼市（尾崎地区、只越地区、鹿折地区、南郷2地区、最知川原地区、広田地区）／2.26～29_5名

気仙沼市（只越地区）／3.6～8_2名

気仙沼市（尾崎地区、只越地区、鹿折地区、南郷2地区、最知川原地区）／3/24～26_3名

- ・神戸まちづくり研究所独自での訪問

気仙沼市（小鯖地区、只越地区、鹿折地区）／2011.12.5～7_1名 [専門家派遣事業使えず]



④相談事業

- ・修学旅行受入相談（NPO 法人ふたば／2011.10.6）

⑤アドバイザー派遣事業

- ・NPO 等育成アドバイザー派遣事業（神戸市／2011.4.1～2012.3.31）

神戸市内の市民活動を行う団体（NPO）の運営に対するマネジメント力強化のために、アドバイザーを派遣した。また、運営ステップアップのための講座を4回開催した。

派遣先団体7団体／アミティエ・スポーツクラブ、神戸コダーイ芸術教育研究所、S-space、兵庫県有機農業研究会、ふたば、FM わいわい&多言語センターファシル、兵庫県LD親の会「たつの子」

（兵庫県LD親の会「たつの子」以外はNPO法人）

[NPO 運営ステップアップ連続講座]「助成・申請書をうまく書くコツ」（8月2日）、「支援者が増える事業報告書をつくろう」（10月18日）、「元気のわく会議をやるコツ」（2月15日）、「思いが伝わる

ニュースレターづくり」(3月23日)を開催。

[協力団体] NPO 法人市民活動センター神戸、NPO 法人しみん基金・KOBE、NPO 会計支援センター

⑥事業サポーター制度

・神戸市小規模作業所等事業サポーター制度(神戸市/2011.4.1~2012.3.31)

日頃相談に行く時間がない小規模作業所へ、会計処理や人事労務などの運営に関する課題や、授産活動や新体系移行に関する悩みなどを少しでも解消するため、事業サポーター(アドバイザー)を派遣した。

[派遣先 13 団体] 障害者小規模作業所あすか、小規模共同作業所ぼぷら、交流広場パッソ、共働作業所第2すずらん、鶴美服装作業所、片山工房、小規模作業所こころわ、小規模作業所ライフスペース・プロペラ、小規模作業所ぼちぼちはうす、にじ作業所パン工場なないろ、WORK SPACE「一番星」、ワークスタジオ・グレイス、持子作業所

[協力団体] 市民活動センター神戸、すまみらい、にじのかけ橋、パソコンを弾く研究会、兵庫セルフセンター、ひょうご・まち・くらし研究所、Present Garden to (全て NPO 法人)

⑦HMP 事業_該当事業無し

(3) まちづくり及び地域再生のために必要な事業

①修学旅行受け入れ事業

生徒や学生が震災復興の状況を直に見聞することができるよう、震災体験現地交流プログラムにて修学旅行の6校793名を受け入れた。

- ・岐阜県美濃市立美濃北中学校 7 人 (2011.5.19)
- ・岡山県倉敷市立福田南中学校 194 人 (2011.5.23) ※写真⑥
- ・愛知県愛西市立佐織西中学校 146 名 (2011.6.7)
- ・岐阜県可児市立中部中学校 108 名 (2011.6.16)
- ・愛知県豊田市立崇化館中学校 236 名 (2011.6.29)
- ・三重県四日市市立常磐西小学校 102 名 (2011.11.1)



②明舞活性化事業

・まちづくりコーディネーター常駐業務(兵庫県住宅供給公社/2011.4.1~2012.3.31)

毎週火曜日に明舞まちづくり広場に2名のまちづくりコーディネータを常駐させ、まちづくりの情報収集、提供、地域団体の活動の支援のほか、住民同士の助け合いシステムを構築するための明舞お助け隊の活動をコーディネートした。

・「まちのにぎわいづくり一括助成」事業「世界団地博覧会 in 明舞~集え! 団地を愛する人」事業における事務局業務(団地博覧会実行委員会/2011.4.1~2011.10.31)

団地博覧会実行委員会から事務局業務(2009.11~2011.10)を受けた。

(財)阪神・淡路大震災復興基金のH21年度まちのにぎわいづくり一括助成事業。

③地域拠点運営支援事業

・高齢化の進んだ地域等における地域力再生支援モデル事業長田区南部西地区(駒ヶ林小学校区)(神

戸市 20011.4.1～2012.3.31) ※兵庫県ふるさと雇用再生基金補助事業(2009.9.1～2012.3.31)

長田区南部西地域において、歴史資産や伝統文化などの発信方法の充実、歴史資産や伝統文化の情報収集と整理、各地域団体間のネットワークづくりなどを実施する。今年度は、語り部の育成、地域団体のヒアリングと円卓会議を実施し、震災証言集と地域活動団体案内マップを作成した。

(4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

①ニュースの発行

- ・まち研ニュース 19号「災害と想定外」／2011年4月
- ・復興塾通信 東日本大震災特別号「地域復興支援メモ 110317～110324+」／2011年5月
- ・まち研ニュース 20号「地域産業・生業の拠点形成・・・番屋プロジェクト」／2012年3月

3. その他の事業

(1) 民間非営利組織、市民活動及びまちづくりに係る商品や書籍の開発・出版及び販売

①神戸復興塾のセミナーの出版

予定していた書籍の出版、販売は行わなかった。

4. 事業実施体制

(1) 会議に関する事項

①通常総会

開催日 2011年5月23日(月) 19:31～20:08
開催場所 神戸市勤労会館講習室 405号
出席者 22名(うち表決委任者7名) ※正会員総数27名
議事内容 2010年度事業報告および2010年度決算報告承認の件
2011年度事業計画および2011年度収支予算承認の件

②理事会

4月理事会 2011年4月25日(月) 18:14～19:27 神戸まちづくり研究所事務所にて
議事内容 2010年度事業報告、2010年度決算見込み報告
5月理事会 2011年5月17日(火) 18:40～20:30 神戸まちづくり研究所事務所にて
議事内容 2010年度事業報告案および2010年度決算報告案、2011年度事業計画案
および2011年度収支予算案
11月理事会 2011年11月4日(金) 18:35～20:55 神戸まちづくり研究所事務所にて
議事内容 2011年度半期事業報告、2011年度半期決算報告および決算見込み、今後の事業について

(2) 事務局体制

①事務局長：野崎隆一 事務局スタッフ：川村憲之、東末真紀

(3) 会 員

①正会員 27名
②賛助会員 1名